

令和元年度第1回 独立行政法人労働者健康安全機構契約監視委員会〔概要〕

開催日時	令和元年6月5日（水） 11：30～13：30
場 所	労働者健康安全機構本部 会議室
委 員	田極 春美 （三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）主任研究員） 竹内 啓博 （公認会計士） 黒須 篤夫 （独立行政法人労働者健康安全機構監事） 藤川 裕紀子（独立行政法人労働者健康安全機構監事（非常勤））
審議事項	1. 平成31年1月から平成31年3月までに締結した契約の点検・見直しについて
議事概要	<p>1. 契約の点検・見直しについて</p> <p>平成31年1月から平成31年3月までに締結した契約（316件）について、コスト削減、競争性の確保等の観点から点検すべき案件として選定した契約案件（7件）について審議。</p> <p>【主な指摘事項】</p> <p>○随意契約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「労働者1万人を対象としたWEB追跡調査の実施に係る業務委託」について、前回調査の結果、業種の偏りが顕著にでたことで今回の追跡調査をせざるを得なかったのであれば、調査方法等において工夫するべきであったと考えられる。 ・本部における施設工事の入札手続に当たっては、予定価格作成において、経済的に合理的な積算に努めること。 <p>○一者応札・応募</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「診察券発行機一式」購入について、予定価格書資料の市場調査において、実績が有る回答がもらえるような工夫や、他メーカーの機種の見積りをとることに努めること。 ・「勤怠管理システム」導入について、公告期間の確保（20営業日以上）に努めることや、今後同様な案件については、本部による共同購入実施の可能性についても検討を行うこと。 ・「4K関節鏡セット」購入について、予定価格作成において、同製品及び同等製品の実績のある他病院への照会を行うこと、また、他県の取り扱いのある業者への声掛けを行うこと。